

ガステーブルコンロに起因する火災

火災概要

耐火構造 10 階建共同住宅の 1 戸内の台所で、コンロ上に置かれた電気炊飯器の底（プラスチック製樹脂）が一部焼損した、焼損程度「ぼや」の建物火災です。家人が台所にいると、コンロのスイッチを押す「パチ・パチ・パチ」という音がするので振り向くと、コンロ上の炊飯器の底が燃えているのに気が付き、炊飯器を流し台へ移し、濡らした布巾で消火を試みましたが火が消えないためベランダへ運び出し、消火器を使用し消火しています。



消火された電気炊飯器の状況

原因概要

本件火災の出火原因は、1 歳になる子供が台所に入り、母親が台所で別の用事をしている間に、コンロのスイッチを押してしまい、コンロが点火したことにより、コンロの五徳上に置かれた炊飯器の底に着火し出火したものです。



電気炊飯器を、火災前の状況に復元した状況



電気炊飯器の底が焼損している状況

類似火災の防止対策

類似火災事例

コンロ前の通路等が狭いため、身体や荷物等がスイッチに触れ、知らないうちにスイッチが入りコンロが点火し、コンロの五徳上に置かれた雑誌等から出火した。

コンロが一度点火してしまえば、継続的に燃焼が続くので、燃えやすい物があれば容易に燃えてしまい、思わぬ火災へと至ってしまいます。

このような火災を防ぐには、コンロを使用していないときでも、コンロ上に物を置かない。またコンロ付近やコンロ上に落下しやすい物等を吊るさない等、意図せずスイッチが入った場合でも、未然に火災を防ぐ必要があります。

……**火災が発生した場合は、直ぐに消防(119)へ通報してください。**……